HD-INS・HD-IDSシリーズ ユーザーズマニュアル

はじめに ....3　1

フォーマット ....4　2

メンテナンス ....16　3

付属ソフトウェアについて
（Windows のみ）.........................21　4

仕様..28　5

Q&A　インターネットで当社製品の Q&A 情報を入手できます。
http://buffalo.jp/qa/index.html

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク .... ⚠注意 に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク .... 次へ に続くページは、次にどこのページへ進めばよいかを記しています。

文中の用語表記

・Windows 搭載パソコンの場合、本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
　C: ハードディスク　　　　　D:CD-ROM ドライブ

・「IEEE 1394」、「i.LINK」、「FireWire」は同じインターフェースです。本書では、記載の必要がある場合、「i.LINK」と「FireWire」を「IEEE 1394」表記しています。

・文中［　］で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。

・本書に記載されているハードディスク容量は、1GB ＝ 1000^3byte で計算しています。OS やアプリケーションでは、1GB ＝ 1024^3byte で計算されているため、表示される容量が異なります。

・本書では、記載の必要がある場合、Microsoft Windows Millennium Edition を WindowsMe、Windows98 Second Edition を Windows98SE と表記しています。

■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または当社サポートセンターまでご連絡ください。

■ 本製品は一般的なオフィスや家庭の OA 機器としてお使いください。万一、一般 OA 機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

・一般 OA 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、当社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■ 本製品（付属品等を含む）を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。

■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■ 当社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

目次

1 はじめに......3

作業のながれ......3

2 フォーマット（初期化）......4

フォーマット（初期化）とは......4

フォーマットの形式......4

フォーマット時のご注意......5

NTFS 形式でのフォーマット......6

Windows 7/Vista/XP......6

FAT32 形式でのフォーマット......10

Mac OS 拡張形式でのフォーマット......12

Mac OS Ｘ 10.5 以降......12

Mac OS Ｘ 10.4......14

3 メンテナンス......16

バックアップ......16

バックアップの必要性......16

バックアップ用のメディア......16

バックアップデータの復元（リストア）......16

ハードディスクのエラーチェック（スキャンディスク）......17

ハードディスクの最適化（デフラグ）......17

特定のソフトウェアが使用できない場合......17

Time Machine を使ってバックアップする（Mac OS Ｘ 10.5 以降のみ）......18

設定する前にご確認ください......18

設定する......19

4 付属ソフトウェアについて（Windows のみ）...... 21

インストール / マニュアルの表示方法 21
付属ソフトウェアの概要 / お問合せ 22
Buffalo Tools........ 22
TurboPC........ 22
TurboCopy 22
Backup Utility 22
RAMDISK Utility 22
Eject Utility........ 22
Buffalo Tools Launcher........ 22
Disk Formatter 23
DigiBook Browser........ 23
Acronis True Image HD 24
ファイナルパソコンデータ引越し7 ライト 25
ファイナルデータ（特別復元版　試供版）........ 26
ウイルスバスター 2012 クラウド（体験版）........ 27

5 仕様........ 28

仕様........ 28
■ HD-INS（2.5 型ノートパソコン用）........ 28
■ HD-IDS（3.5 型デスクトップパソコン用）........ 28

1 はじめに

このマニュアルには、本製品をデータ保存用の増設ハードディスクとして使うためのフォーマットの手順などを記載しています。
取り付けについては「はじめにお読みください」やパソコンのマニュアルを参照してください。
また、本製品をデータ保存用でなくお使いのパソコンの起動ドライブと交換してお使いになる場合は、添付のユーティリティ「ファイナル パソコンデータ引越し 7 ライト」や「Acronis True Image HD」が便利です。使い方はユーティリティのマニュアルをご参照ください。

作業のながれ

本製品を、データ保存用の増設ハードディスクとしてお使いになるには、次の手順で作業を行います。

パソコンおよび周辺機器の電源スイッチを OFF にし、ケーブル類を外す

本製品をパソコンに取り付ける

パソコンの電源スイッチを ON にする

ハードディスクをフォーマットする

必要に応じて、パソコンを再起動する

2 フォーマット（初期化）

本製品をフォーマット（初期化）する方法を説明しています。

フォーマット（初期化）とは

ハードディスクをお使いのパソコンで使用できるようにする作業です。

フォーマットの形式

フォーマットにはいくつかの形式があり、お使いの OS によって認識できる形式が異なります。
本製品をフォーマットするときは、以下のいずれかの形式でフォーマットしてください。
（以下の記載は、本製品の対応 OS に関してのみです）

《NTFS 形式》
　Windows 7/Vista/XP 専用の形式です。4GB 以上のファイルも扱えます。

《FAT32 形式》
　Windows と Mac OS のどちらでも使用できる形式ですが、4GB 以上のファイルを扱えません。

《Mac OS 拡張形式》
　Mac 専用の形式です。4GB 以上のファイルも扱えます。Windows では使用できません。

	NTFS 形式	FAT32 形式	Mac OS 拡張形式
Windows 7/Vista/XP	◎	○	×
Mac OS Ｘ 10.5 以降	△	○	◎
Mac OS Ｘ 10.4	△	○	◎

◎：読み込み、書き込みとも可能です。
○：読み込み、書き込みとも可能です（**4GB 以上のファイルは扱えません**）。
△：読み込みのみ可能です。書き込みはできません。
×：使用できません（認識しません）

フォーマット時のご注意

● **フォーマット中は、絶対にパソコンの電源スイッチを OFF にしたり、リセットしないでください。**

ディスクが破損するなどの問題が発生します。また、以後の動作についても保証できません。ご注意ください。

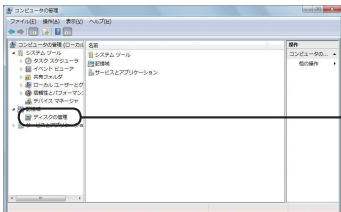
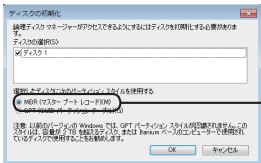
● **フォーマットすると、ハードディスク内にあるデータは失われます。フォーマットする前に、ハードディスクの使用環境をもう一度よく確認してください。**

ハードディスクのフォーマットは、お客様ご自身の責任で行うものです。
誤って大切なデータやプログラムを削除しないように、フォーマットを実行するディスクが何台目のディスクか、パーティション名は何か必ず確認しておいてください。

次へ **使いかたによってフォーマット方法が異なります。次のページを参照してください。**

- NTFS 形式でフォーマットされる場合 ……………………………………【P6】
- FAT32 形式でフォーマットされる場合 …………………………………【P10】
- Mac OS 拡張形式でフォーマットされる場合 ……………………………【P12】

NTFS 形式でのフォーマット

本製品を NTFS 形式でフォーマットする手順を説明します。

⚠注意
- **Mac OS をお使いの場合は、NTFS 形式でフォーマットできません。FAT32 形式や Mac OS 拡張形式でフォーマットしてください。**
- **ここでは、NTFS 形式でフォーマットする手順を説明します。FAT32 形式でフォーマットするときは、付属の Disk Formatter でフォーマットしてください。詳しい手順は、P10「FAT32 形式でのフォーマット」を参照してください。**

Windows 7/Vista/XP

※ Windows7 の画面を例に説明しています。

1 **パソコンを起動し、コンピューターの管理者権限 (Administrator など) があるユーザーでログオンします。**

2 **［スタート］をクリック→［コンピュータ（マイコンピュータ)］を右クリックし、［管理］をクリックします。**

※「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」や「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[はい] または［続行］をクリックしてください。

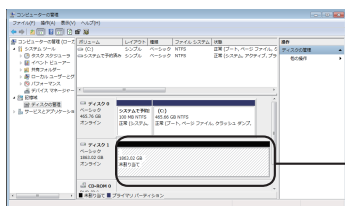
3

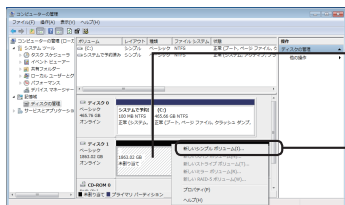
［ディスクの管理］をクリックします。

4

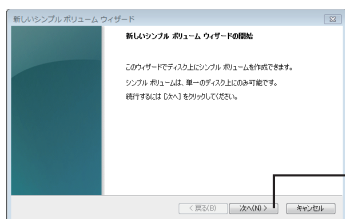
「ディスクの初期化」ダイアログが表示されたら、［MBR（マスターブートレコード)］をクリックします。

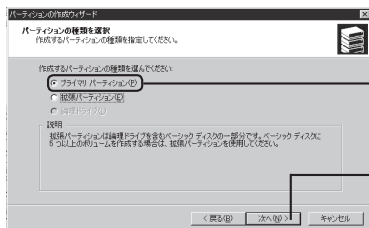
次のページへ続く

5

未割り当て領域が表示されます。

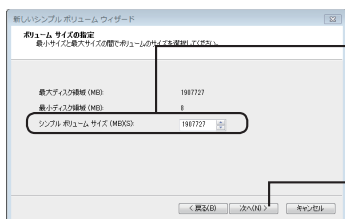
6

① 未割り当て領域を右クリックします。

② [新しいシンプルボリューム]をクリックします。

7

[次へ] をクリックします。

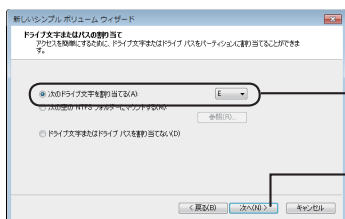
以下の画面が表示されたときは？

① [プライマリ パーティション] をクリックして（・）を付けます。

② [次へ] をクリックします。

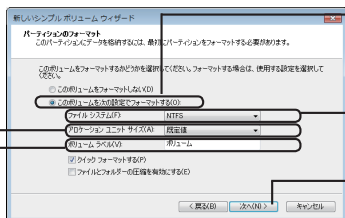
8

① [シンプルボリューム サイズ]（[パーティションサイズ] または [使用するディスク領域]）でサイズを指定します。
※ サイズを変更する必要がない場合は、初期設定のまま最大値で確保します。

② [次へ] をクリックします。

次のページへ続く

9

① ［次のドライブ文字を割り当てる］をクリックし、ドライブ文字を指定します。
※ 特に設定を変更する必要がなければ、初期設定のままにしてください。

② ［次へ］をクリックします。

10

① ［このボリューム（パーティション）を次（以下）の設定でフォーマットする］をクリックし、（・）を付けます。

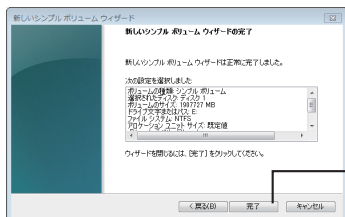
② ［NTFS］を選択します。

③ 各項目を設定したら、［次へ］をクリックします。

必要に応じて［ボリュームラベル］を入力します。

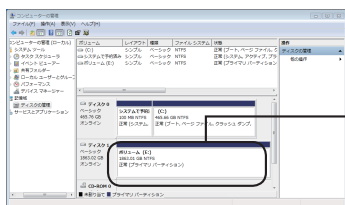
［アロケーションユニットサイズ］は特に問題のない限り、初期設定のまま使用します。

⚠注意 本製品にパーティションが１つも存在しないときは、［クイックフォーマットする］にチェックマークを付けないでください。チェックマークを付けると、フォーマットが正常に終了できないことがあります。

11

［完了］をクリックします。

フォーマットが始まり、進行状況が％表示されます。

メモ フォーマットを中止する場合は、フォーマット中のパーティションを右クリックし、表示されたメニューの中の［フォーマットの中止］をクリックします。

12

フォーマットが正常に終了すると、ボリュームラベルとパーティションに加えて「正常」と表示されます。

次のページへ続く

「ボリュームは開かれているか、または使用中です。要求を完了できません。」というメッセージが表示された場合

パーティションは作成されていますが、フォーマットは完了していません。[OK]をクリックし、作成したパーティションを次の手順でフォーマットしてください。

1. 作成したパーティションを右クリックして［フォーマット］を選択します。
2. 必要に応じてボリュームラベルやファイルシステムを設定し、[OK］をクリックします。

   ⚠注意 ［クイックフォーマットする］にチェックマークを付けると、クイックフォーマットを行います。フォーマット時間が短縮されます。

3. 以降は画面のメッセージに従って操作します。

以上でフォーマットは完了です。

メモ 本製品を複数の領域に分割して使用するときは、手順 8 でサイズを指定し、以下手順 12 までを作成する数だけ繰り返します。

FAT32 形式でのフォーマット

⚠注意
- **Windows パソコンでフォーマットしてください。Mac でフォーマットすると、正常にフォーマットできないことや、フォーマットするのに時間がかかる場合があります。**
- **付属ソフトウェア「Disk Formatter」でフォーマットしてください。Windows 7/Vista/XP の機能（ディスクの管理）でフォーマットすると、32GB 以上の領域をフォーマットできません。**
- **本製品に保存できる 1 ファイルの最大容量は、4GB となります（FAT32 形式の制限です）。**

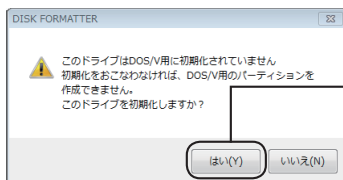
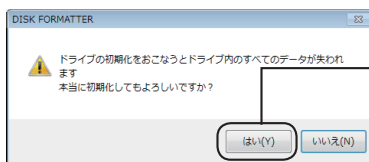
Windows パソコンで FAT32 形式にフォーマットします。フォーマットには、付属ソフトウェア「Disk Formatter」を使用します。以下の作業を行う前に、Disk Formatter をインストールしてください。ここでは例として、本製品の出荷時状態をフォーマットする手順を説明します。

■フォーマットする

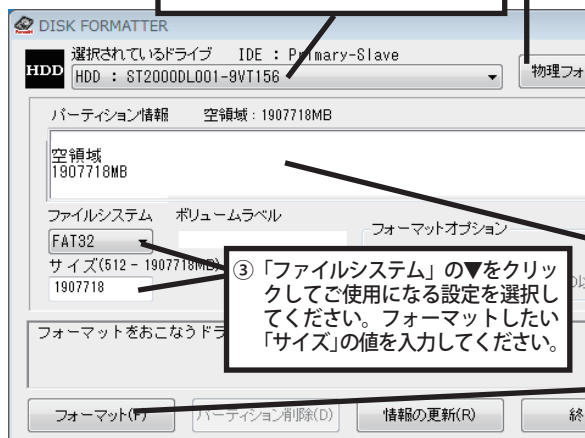
本製品をパソコンに接続してから、パソコンを起動してください。

［スタート］-［（すべての）プログラム］-［BUFFALO］-［DISK FORMATTER］-［DISK FORMATTER］の順に選択し、Disk Formatter を起動します。

※ Disk Formatter をインストールされていない場合は、インストールを行ってから以下の手順へ進んでください。

※ Windows7 の画面を例に説明しています。

1 「このドライブを初期化しますか？」と表示されたら、[はい] をクリックします。

2 「本当に初期化してもよろしいですか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。

次のページへ続く

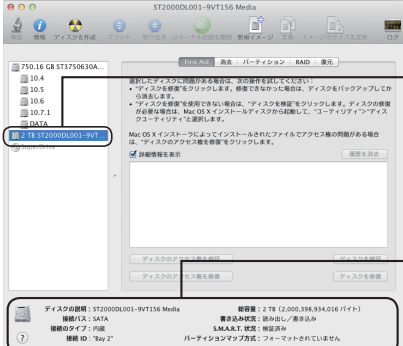
3

「フォーマットは正常に終了しました」と表示されたら、［OK］をクリックし、パソコンを再起動します。再起動後に、フォーマットしたドライブが有効になります。

⚠注意 「ドライブが OS によりロックされています。」と表示されたときは？
画面の指示にしたがってパソコンを再起動してください。再起動後は、正常にフォーマットできます。

⚠注意 ・フォーマットするドライブを間違えないでください。

メモ
- 2047MB を超える容量を 1 つの領域として確保する場合は、［ファイルシステム］に［FAT32］を選択してください。［FAT16］では､1 つの領域は最大 2047MB となります。
- Disk Formatter に関する詳細は､「Disk Formatter ソフトウェアマニュアル 」（PDF ファイル）を参照してください。

Mac OS 拡張形式でのフォーマット

本製品を Mac OS 拡張形式でフォーマットする手順を説明します。Mac OS のバージョンによって、手順が異なります。お使いのバージョンの手順を参照してください。

⚠注意
- **Windows をお使いの場合は、Mac OS 拡張形式でフォーマットできません。NTFS 形式や FAT32 形式でフォーマットしてください。**
- **本製品を複数の領域に分けて使用できないことがあります。その場合は、領域を分けずにお使いください。**
- **詳しい手順は、Mac OS のヘルプを参照してください。**

Mac OS X 10.5 以降

1 **をクリックして [Finder] を表示します。**

2 Finder　ファイル　編集　表示　移動

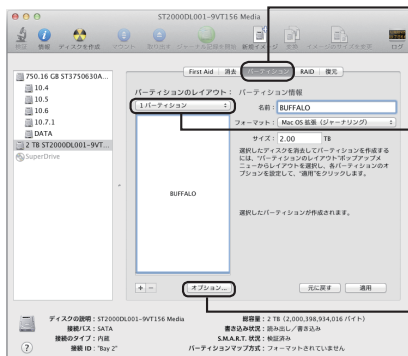
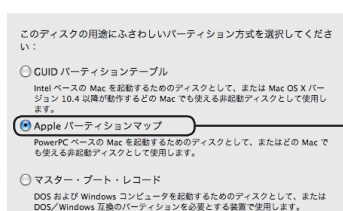
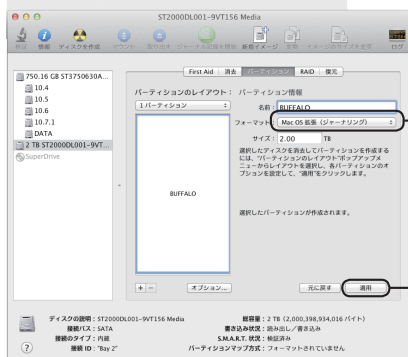
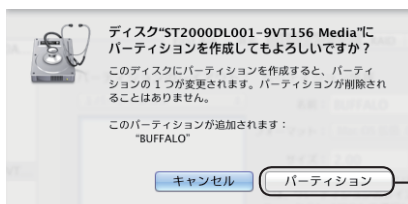
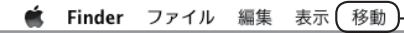
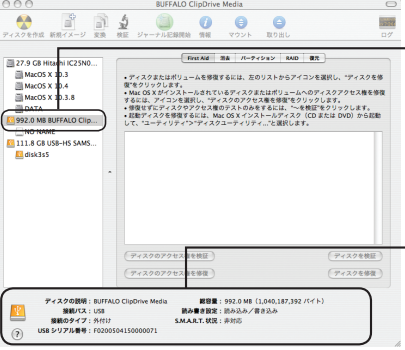
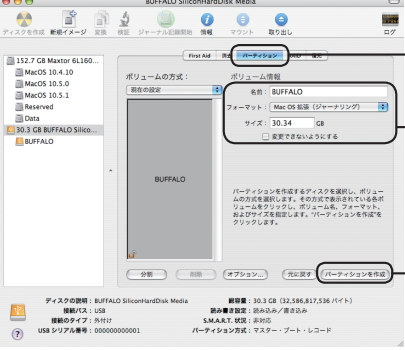
[移動] メニューの [ユーティリティ] を選択します。

3 **[ディスクユーティリティ] をダブルクリックします。**

4

①フォーマットするディスクをクリックします。

②フォーマットするディスクの情報を確認します。ディスクの情報は製品によって異なります。

次のページへ続く

以上で本製品の初期化は完了です。ディスクユーティリティを終了してください。

メモ 「Time Machine でバックアップを作成するために "（ボリューム名)" を使用しますか？」と表示されることがあります。Time Machine を使用してパソコンのバックアップを本製品に保存する場合は [バックアップに使用] をクリックし、Time Machine を設定してください(P18)。Time Machine を使用しない場合は [キャンセル] をクリックしてください。

Mac OS X 10.4

1 をクリックして [Finder] を表示します。

2 Finder　ファイル　編集　表示　移動

[移動] メニューの [ユーティリティ] を選択します。

3 [ディスクユーティリティ] をダブルクリックします。

4

①フォーマットするディスクをクリックします。

②フォーマットするディスクの情報を確認します。ディスクの情報は製品によって異なります。

5

①［パーティション］をクリックします。

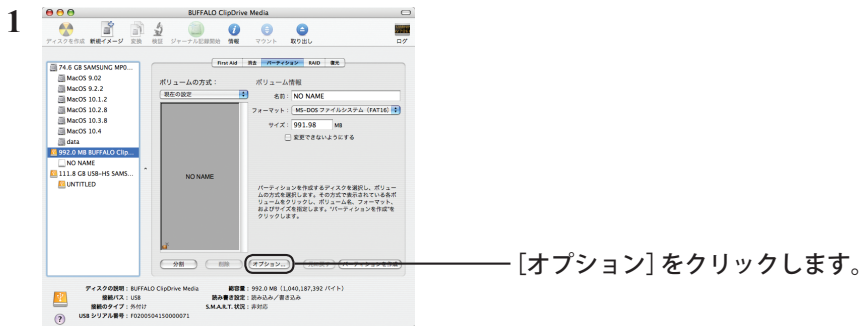
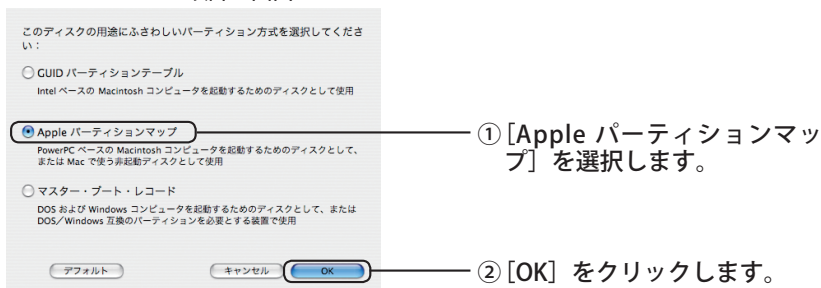
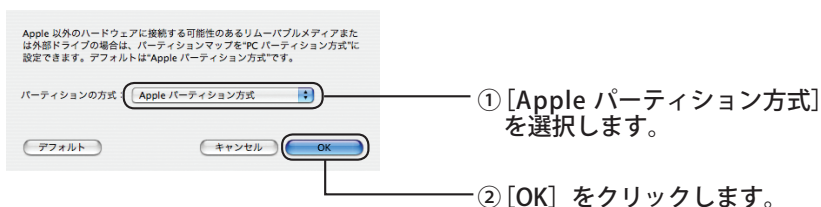
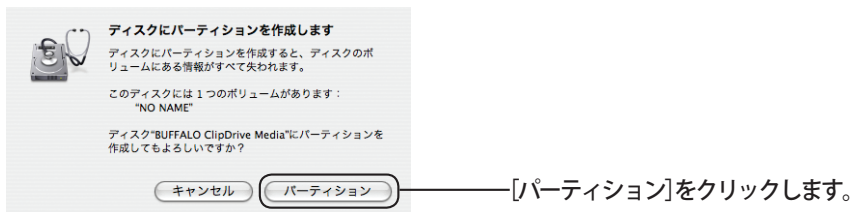
②ボリューム情報を設定します。フォーマットは通常、[Mac OS 拡張（ジャーナリング）] を選択してください。

③［パーティションを作成］をクリックします。

次のページへ続く

ボリューム情報を設定できないときは？

以下の手順で、パーティション方式を Apple パーティション方式に変更します。

1

2 Apple パーティション方式を選択します。
<Mac OS X 10.4.6 以降の画面 >

6

以上で本製品のフォーマットは完了です。ディスクユーティリティを終了してください。

3 メンテナンス

バックアップやエラーチェックなど日ごろのメンテナンスについて説明します。

バックアップ

バックアップの必要性

ハードディスクに蓄えられた重要なデータを保護するために、外部のメディアにデータの複製を作成することを「バックアップ」といいます。大容量ハードディスクには、日々大量のデータが格納されます。事故や人為的なミスなど不測の事態でデータを失うことは、業務上大きな損失となります。
バックアップを行えば、同じデータが複数のメディア（ハードディスクなど）に保存されます。そのため、万が一、1 つのメディアに保存したデータが破損・消失した場合でも、他のメディアから破損・消失したデータを復元することができます。

⚠注意 ハードディスクを使用する場合は、定期的にバックアップを作成してください。

メモ Mac OS Ｘ 10.5 以降には、「Time Machine」というバックアップ機能があります。Time Machine でバックアップ方法は、P18「Time Machine を使ってバックアップする（Mac OS Ｘ 10.5 以降のみ）」を参照してください。

バックアップ用のメディア

バックアップ用のメディアには次のようなものがあります。

- Blu-ray ディスク
- SSD
- DVD-R/RW
- DVD+R/RW
- DVD-RAM
- CD-R/RW
- 光磁気ディスク（MO）
- 増設ハードディスク
- ネットワーク（LAN）サーバー

可能な限り DVD-R など容量の大きいメディアにバックアップすることをおすすめします。

増設ハードディスクにバックアップする場合は、そのハードディスクをバックアップ専用にすることをおすすめします。

バックアップデータの復元（リストア）

バックアップデータを元のハードディスクに復元することをリストアといいます。

リストアコマンド／ツールは、一般的にバックアップコマンド／ツールで指定されたもの以外は使用できません。マニュアルなどで確認して使用してください。

ハードディスクのエラーチェック（スキャンディスク）

Windows や Mac OS X には、ハードディスクのエラー（異常）をチェックするためのツールが付属しています。このツールはエラーを修復することもできます。ハードディスクを安全に使用するために、ハードディスクを定期的にチェックすることをおすすめします。

メモ
- **エラーのチェック方法は、Windows や Mac OS X のヘルプやマニュアルを参照してください。**

ハードディスクの最適化（デフラグ）

ハードディスクを長期間使用してファイルの書き込みや削除を繰り返していると、ファイルが分断されてディスクのあちらこちらに散らばってしまいます。これを断片化（フラグメンテーション）といいます。断片化されたファイルは、読み書きする際にディスクのあちらこちらにアクセスしなくてはいけないため、時間がかかっています。

このように散らばってしまったファイルをきれいに並べなおすことを、最適化（デフラグメンテーション）といいます。ハードディスクを最適化すると、ディスクアクセスの速度が改善されます。

Windows には、断片化したハードディスクを最適化するためのツールが付属しています。ハードディスクを快適に使用するために、定期的にハードディスクを最適化することをおすすめします。

メモ
- **最適化の方法は、Windows のヘルプやマニュアルを参照してください。**
- **Mac には、ハードディスクを最適化するためのツールは付属していません。ディスクの最適化には、市販のユーティリティーを使用してください。**

特定のソフトウェアが使用できない場合

パソコン標準搭載のハードディスクを対象にしたソフトウェア（※）上で、本製品を使用できないことがあります。
その場合は、パソコンに標準搭載のハードディスクを使用するか、他のソフトウェアを使用してください。

※ ソフトウェアの仕様はソフトウェアメーカー（プリインストールソフトウェアではパソコンメーカーの場合があります）にご確認ください。

Time Machine を使ってバックアップする（Mac OS X 10.5 以降のみ）

Mac OS X 10.5 以降に搭載されたバックアップ機能「Time Machine」を設定して、本製品にバックアップを作成する方法を説明します。

設定する前にご確認ください

Time Machine の設定を行う前に知っておいていただきたい注意事項を記載しています。設定を行う前にご確認ください。

●本製品を出荷時状態でお使いの場合や、Windows でも使用されていた場合は、Mac OS 拡張形式（ジャーナリング）で初期化してください。
FAT32 形式や NTFS 形式でフォーマットされたハードディスクを使用すると、Time Machine 設定時などにエラーが発生することがあります。Mac OS 拡張形式（ジャーナリング）で初期化してから設定を行ってください（P12 参照）。

●Time Machine 設定時、本製品に保存されたデータは消去されることがあります。
お使いの環境によっては、Time Machine の設定時に本製品が初期化されることがあります。Time Machine の設定を行う前に、本製品内のデータをバックアップすることをお勧めします。

●本製品は Time Machine 専用のハードディスクとして使用することをお勧めします。
本製品を Time Machine のバックアップディスクに設定した場合、本製品に保存されたデータはバックアップされません。また、Windows では使用できませんので、ご注意ください。

●Time Machine の設定後は、本製品の「Backups.backupdb」フォルダのデータを削除しないでください。
Time Machine でバックアップしたデータは、本製品の「Backups.backupdb」フォルダに保存されます。Time Machine で保存されたデータを削除した場合、バックアップを復元できないことがありますのでご注意ください。

●本製品を取り外しているときはバックアップできません。
Time Machine の設定すると、パソコンの使用中は定期的に本製品へバックアップを行います。本製品を取り外している間は、バックアップされませんのでご注意ください。

設定する

Time Machine の設定手順を説明します。

1 **アップルメニューから [システム環境設定] を選択します。**

2

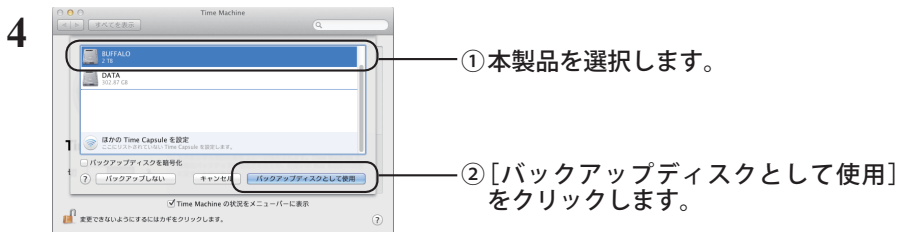
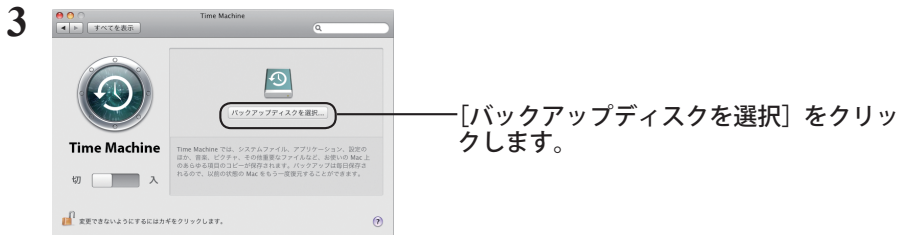
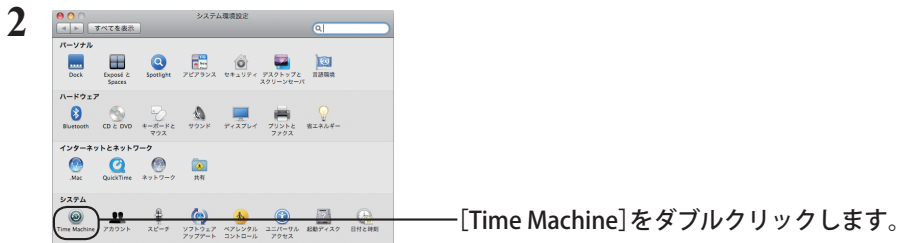
[Time Machine] をダブルクリックします。

3

[バックアップディスクを選択] をクリックします。

4

①本製品を選択します。

②[バックアップディスクとして使用] をクリックします。

以下の画面が表示されたら？

本製品の初期化が必要です。[消去] をクリックして、画面に従って初期化してください。

⚠注意

- **本製品内のデータは全て消去されます。本製品内に必要なデータがある場合は、[消去] をクリックする前にバックアップしてください。**
- **「Time Machine のエラー」と表示された場合、本製品が Mac OS 拡張形式（ジャーナリング）で初期化されていない可能性があります。再起動した後、Mac OS 拡張形式（ジャーナリング）で初期化し直してください。初期化が完了したら、再度手順 1 からの手順を行ってください。**

5

「入」になっていることを確認します。

以上で設定完了です。設定後、自動的にバックアップが始まります。
バックアップは、バックグラウンドでおこなわれるため、Mac OS の操作やシャットダウンなどは、通常通り行えます。
復旧を行う場合やバックアップから除外したい項目を設定する場合は、Mac OS のヘルプを参照してください。

4 付属ソフトウェアについて（Windows のみ）

本製品にはいくつかの便利なソフトウェアが付属しています。
ソフトウェアは、Windows 専用です。Mac OS では、お使いになれません。

インストール / マニュアルの表示方法

付属のユーティリティ CD には、付属ソフト が収録されています。以下の手順でインストールしてください。

1 付属のユーティリティ CD をパソコンにセットします。

ドライブナビゲーターが起動します。
※ドライブナビゲーターが起動しないときは、［マイ コンピュータ (またはコンピュータ)］内の CD-ROM ドライブ内の DriveNavi.exe をダブルクリックしてください。
※ Windows 7/Vista をお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[DriveNavi.exe の実行] をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] または［はい］をクリックしてください。

2 インストールしたいソフトウェアを選択し、[開始] をクリックします。

以降は画面の指示に従ってインストールしてください。

⚠注意

- **Acronis True Image HD をインストールするには、インターネットからプロダクトインストールキーを取得する必要があります。画面で見るマニュアル「Acronis True Image HD のご利用について」を参照してプロダクトインストールキーを取得してください。**
- **ファイナルパソコンデータ引越し7 ライトのシリアル番号の入力が要求されたときは、「はじめにお読みください」に記載されている番号を入力してください。**
- **再起動を要求されたときは、ユーティリティ CD をパソコンから取り出した後、画面に従って再起動してください。ユーティリティ CD をパソコンにセットしたまま再起動すると、Acronis True Image HD が起動することがあります。Acronis True Image HD が起動したときは、ユーティリティ CD をパソコンから取り出してから Acronis True Image HD を終了してください。パソコンが再起動して Windows が起動します。**

付属ソフトウェアの概要 / お問合せ

ここでは本製品に付属のソフトウェアの概要を説明します。

各ソフトウェアのマニュアル (PDF ファイル) を読むには、Acrobat Reader(または Adobe Reader) が必要です。パソコンにインストールされていないときは、付属 CD を使ってインストールしてください。使いかたについては、ヘルプファイルをご参照ください。

Buffalo Tools

● **使いかた**
それぞれのマニュアルを参照してください。Buffalo Tools のマニュアルは、DriveNavigator から表示できます（P21 参照）。

● **お問合せ先**
株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

TurboPC

TurboPC は、書き込みキャッシュを使用し、転送速度を高速化します。

TurboCopy

TurboCopy は、コピー／移動するファイルをひとまとめに転送して効率化します。

Backup Utility

Backup Utility は、パソコンのデータを簡単にバックアップ・復元できるソフトウェアです。
※**ご利用に際しては、当社製外付けハードディスクが別途必要です**。

RAMDISK Utility

RAMDISK Utility は、パソコンに搭載されているメモリーの領域を仮想のハードディスク「RAMDISK」として使用するソフトウェアです。RAMDISK は、コンピューター（マイコンピュータ）にハードディスクとして認識され、データの読み書きを行うことができます。

Eject Utility

Eject Utility は、USB 接続機器（USB メモリー、USB ハードディスクなど）をパソコンから安全に取り外すためのユーティリティーです。機器（ドライブ）ごとにアイコンを変更できますので、取り外す機器が分かりやすく、簡単に取り外しができるようになります。

Buffalo Tools Launcher

Buffalo Tools Launcher は、簡単にソフトウェアを起動させるためのランチャーです。

Disk Formatter

Disk Formatterは、 ハードディスクなどのドライブ機器を簡単にフォーマットすることができるソフトウェアです。

● **使いかた**

Disk Formatter のマニュアルを参照してください。Disk Formatter のマニュアルは、DriveNavigator から表示できます（P21 参照）。

● **お問合せ先**

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問い合わせください。

DigiBook Browser

パソコンで簡単に作れるデジタル写真集（デジタル写真集作成ソフトウェア）です。旅行や結婚式などのイベント毎に写真をまとめることができ、タイトルやコメントさらに BGM を付けることができます。作成したデジブックは、ボタン一つでパソコンで見ているのと同じ写真集を製本（有料）することができます。整理した写真からデジブックを作って共有することもできますので、パソコンの中の写真をすばやく整理したいときなどにお使いください。

● **システム条件**

CPU	最低 1GHz Pentium プロセッサー
OS	Windows 7(64,32 ビット) / Vista(64,32 ビット) / XP
ブラウザー	Internet Explorer 6 以降 / Firefox
プラグイン	Adobe Flash Player 9
メモリー	1GB 以上（2GB 以上推奨）
ハードディスク	15MB 以上の空き容量 (※プログラムインストール分として)
ディスプレイ	1024 × 768 以上の解像度でハイカラー以上表示可能なもの
ビデオメモリー	256MB 以上推奨
インターネット	上り 512kbps / 下り 2Mbps 以上の常時接続環境
周辺機器	マウス

● **制限事項**

DigiBook.net へのユーザー登録（無料）は、必須です。
起動時などにユーザー登録の画面が表示されたら、ユーザー登録してください。

● **使いかた**

ソフトウェアのインストール後にヘルプを参照してください。
ヘルプは、デジブックブラウザーの画面右上にある [?] ボタンをクリックすると表示されます。
また、ヘルプの内容は、ホームページの「デジブックガイド」（ http://blog.digibook.com/help/ ）で見ることもできます。

「DigiBook Browser」の操作方法や製品情報は、以下のメールアドレスまでお問合せください。
※株式会社バッファローでは、「DigiBook Browser」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

デジブックブラウザーに関連するサポートはメール対応のみ（24 時間、365 日受付）
e-mail : info@digibook.net

デジブック製本サービス「PhotoBinder」に関するお問い合わせ
TEL : 03-6805-9240　FAX : 03-5468-1250　（平日 10:00 ～ 17:00 土日祭日を除く）
e-mail : info@digibook.net

Acronis True Image HD

Acronis True Image HD は、バックアップを作成するソフトウェアです。Windows を起動したままバックアップを作成できます。データのバックアップだけでなく、OS のインストールされた領域のバックアップも可能です。システムの入った領域を他の領域にバックアップしておけば、システムの入った領域に何かあった場合、復旧が容易に行えます。

● できること

・バックアップ（イメージ）の作成と復元
・パーティションの再配置とサイズ変更
・Windows のすべてのファイルシステム（FAT 16/32、NTFS）をサポート

● 使いかた

Acronis True Image HD のマニュアルを参照してください。Acronis True Image HD のマニュアルは、付属のユーティリティ CD をパソコンにセットしたときに表示される「ドライブナビゲーター」から［マニュアルを見る］－ [True Image HD のマニュアルを見る] を選択し、[閲覧する] をクリックします。

「Acronis True Image HD」の操作方法や製品情報は、下記窓口までお問い合わせください。
※株式会社バッファローでは、「Acronis True Image HD」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先　アクロニス・ジャパン株式会社

【サポート情報】※インターネットでのみ受付

インターネット　：**http://www.acronis.co.jp/support/**

※ サポートセンターのご利用には、アクロニス・ジャパン社へのユーザー登録が必要になります。
※ アクロニス・ジャパン社のソフトウェアと製品本体（株式会社バッファロー）のユーザー登録は別々に行う必要があります。バッファローのユーザー登録も忘れずに行ってください。

ファイナルパソコンデータ引越し7 ライト

ファイナルパソコンデータ引越し7 ライトは、古いコンピュータから新しいコンピュータに環境を移行するためのソフトウェアです。パソコンのハードディスクを交換し、新規で Windows のインストールを行うような場合にも使用できます。マイドキュメントフォルダなどに置かれていたユーザの作成したデータファイルや、各種の設定などを移行することができます。

● できること

・インターネットエクスプローラの「お気に入り」などの各種設定の移行
・アウトルックエクスプレスのメールボックス、アドレス帳などの移行
・マイドキュメントフォルダ内のデータの移行など

● 使いかた

ファイナルパソコンデータ引越し7 ライトのマニュアルを参照してください。付属のユーティリティ CD をパソコンにセットしたときに表示される「ドライブナビゲーター」から［マニュアルを見る］ー [ファイナルパソコンデータ引越しのマニュアルを見る] を選択し、［閲覧する］をクリックします。

「ファイナルパソコンデータ引越し 7 ライト」の操作方法や製品情報は、下記株式会社 AOS テクノロジーズ株式会社までお問い合わせください。

※ 株式会社バッファローでは、「ファイナルパソコンデータ引越し 7 ライト」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先：AOS テクノロジーズ株式会社
〒 106-0041　東京都港区麻生台 2-3-5 NOA ビル 9F

【サポート情報】

AOS テクノロジーズ製品のご購入：http://www.finaldata.jp/buffalo.html
技術サポート　：http://www.finaldata.jp/support/support.html
ライブサポート：http://www.finaldata.jp
E メール　　　：hikkoshi@aos.com

ファイナルデータ（特別復元版　試供版）

削除されたデータを検索し、市販のファイナルデータの製品版で復元できるか確認を行えます。復元するには製品版を購入する必要があります。

⚠注意 **本ソフトは、復元を行うドライブ以外の場所にインストールしてください。復元を行うドライブにインストールすると、本ソフトのデータが上書きされるため、復元を行えないことがあります。**

● 使いかた

ソフトウェアのインストール後、ヘルプを参照してください。ヘルプは、以下の手順で起動できます。
[スタート]-[(すべての) プログラム]-[FINALDATA9.0 特別復元版 試供版]-[ヘルプファイル] を選択します。

「ファイナルデータ」の操作方法や製品情報は、下記株式会社 AOS テクノロジーズ株式会社までお問い合わせください。

※ 株式会社バッファローでは、「ファイナルデータ」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先：AOS テクノロジーズ株式会社

〒 106-0041　東京都港区麻生台 2-3-5 NOA ビル 9F

【サポート情報】

ファイナルデータ製品版のご購入：http://www.finaldata.jp/buffalo.html
技術サポート　：http://www.finaldata.jp/support/support.html
ライブサポート：http://www.finaldata.jp
E メール　：finaldata@aos.com

ウイルスバスター 2012 クラウド（体験版）

ウイルスに加えて新種のネットワークウイルスの検出や駆除、ハッカーからの攻撃を遮断する不正侵入検知機能などを備えたウイルス対策ソフトウェアです。体験版のため 90 日間のご利用となります。

● **使いかた**

ウイルスバスターのマニュアルを参照してください。マニュアルは、ウイルスバスターのインストール後、[スタート] – [すべてのプログラム] – [ウィルスバスター 2012 クラウド] – [ウィルスバスター 2012 ガイドブック] で表示されます。

ウイルスバスターのマニュアルを必ずお読みください

ウイルスバスターのマニュアルには、ウイルスバスターを使用するための注意事項やインストール方法が記載されています。ウイルスバスターを使用する前に必ずお読みください。

「ウイルスバスター」の操作方法や製品情報は、下記窓口までお問い合わせください。

※ 株式会社バッファローでは、「ウイルスバスター」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先：トレンドマイクロ株式会社　営業代表窓口
TEL：0570-00-8326 ／ 03-5334-3650（IP 電話ご利用の場合など）
※音声メッセージが流れますので「1 番」をご選択ください。
営業日：平日のみ　9:00 ～ 18:00
なお、年末年始は休日となります。予めご了承ください。

5 仕様

仕様

■ HD-INS（2.5 型ノートパソコン用）

インターフェース	SerialATA
出荷時フォーマット形式	未フォーマット
外形寸法（突起物含まず）	70 × 9.5 × 100mm
電源	5V
対応 OS	Windows XP (32 ビット) Windows Vista (32 ビット /64 ビット) Windows 7 (32 ビット /64 ビット)
	Mac OS X 10.4、10.5、10.6、10.7（Intel プロセッサ搭載モデル）

■ HD-IDS（3.5 型デスクトップパソコン用）

インターフェース	SerialATA
出荷時フォーマット形式	未フォーマット
外形寸法（突起物含まず）	101 × 26 × 147mm
電源	5V ,12V
対応 OS	Windows XP (32 ビット) Windows Vista (32 ビット /64 ビット) Windows 7 (32 ビット /64 ビット)
	Mac OS X 10.4、10.5、10.6、10.7（Intel プロセッサ搭載モデル）